

〔連携研究会報告〕

日本マレー世界研究会（JA'AM）の活動について

西尾寛治・西芳実

周知のように、JAMS 関東地区の研究会は 2006 年以降も活発に開催され、以前にも増して会員の貴重な交流の場となっております。同研究会における論議の活性化の要因のひとつとして、この地区の若手会員の積極的な参加が挙げられるでしょう。旺盛な研究意欲を有する彼らは、JAMS 関東地区の研究会に熱心に参加しております。その一方、彼らは、東大駒場キャンパスで 2001 - 2005 年度に実施されてきた JAMS 関東地区読書会のような研究交流の場も継続されることを強く望んでおりました。「日本マレー世界研究会」(JA'AM ; Japan Association for Alam Melayu Studies)は、そうした若手研究者たちのほとぼしるような情熱に促されて発足いたしました。

JA'AM は研究分野や対象とする時代を問いません。様々な専門や関心を持つ人々が集まり、新たなマレーシア・インドネシア像を求めて参加者同士で活発な議論を行うことをめざしております。無論、年齢その他の制限もありません。常勤の職の有無を問わず研究者として対等にやりとりできる場となることを願っています。既に JAMS との共催研究会も開催しておりますが、なお一層多くの JAMS 会員諸氏のご参加を待望しておりますことをお伝えいたします。ちなみに、これまでの JA'AM の活動は下記の通りです。

(1) 会場および日時

東京大学駒場キャンパス 9 号館または 18 号館。原則として金曜日の午後 6 時過ぎから行ないませんが、その案内は JAMS メーリングリストを通してでも通知いたしております。

(2) 読書会

テキスト : Tagliacozzo, Eric 2005 *Secret Trades, Porous Borders: Smuggling and States along the Southeast Asian Frontier, 1865-1915*. New Heaven: Yale University Press.

昨年 2 回開催（4 月 28 日、6 月 2 日）し、第 2 章まで進みました。その後、主要な参加者の多くが博士論文の執筆作業に入ったため中断いたしております。

(3) 研究会

・2006 年 4 月 14 日（金）

報告：西尾寛治（東洋文庫）

「リアウ・ジョホール王国のブギス人副王家」

- ・ 2006年10月6日（金）* 『2006年5月ジャワ島中部地震現地調査報告』

報告1：山本博之（京都大学地域研究統合情報センター）

「ジャワ島中部地震：地元NGOによる情報発信の試み」

報告2：西芳実（東京大学）

「防災教育支援活動：ジャワとアチェを比べて」

- ・ 2007年5月1日（火）

報告：篠崎香織（在マレーシア日本大使館専門調査員）

「20世紀初頭におけるペナンの華人と政治参加」

(4) 共催研究会（日本マレーシア研究会関東地区との共催）

- ・ 2006年2月3日（金）

報告：西芳実（東京大学）

「地震・津波から1年後のアチェ：「復興」を見る支援者の目・地元社会の目」

【問い合わせ先】

JA'AM 世話人：西尾寛治，西芳実